

わくわく 本だな



こんげつのおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

『いちねんせいになったから!』(えほん)

くすのきしげのり/作 田中六大/絵 講談社



いちねんせいになったり
ゆうたろう。ともだちをひや
くにんつくろうとはりきり
ます。

『ウルトラマンをつくったひとたち』

(えほん)

いづかさだお/さく たばたけい/さく 偕成社



みんなのヒーロー、ウルトラ
マン。テレビばんぐみがどんな
ふうにつくられていたのか、み
てみましょう。

『てんのないにつき』 ★

宮下すずか/作 市居みか/絵 くもん出版

たぬきのツナくんがかいた
につきには、〈てん〉がありま
せん。〈てん〉がないと、どう
なってしまうのでしょうか？



『モーモー村のおくりもの』 ★★

堀米薫/作 岡本順/絵 文研出版

人より、牛の数がおおい「モー
モー村」。じゅういのパパと村にや
ってきた美咲は、さっそく牛のお
さん産を見ることになります。



『パオズになったおひなさま』 ★★★

佐和みずえ/著 宮尾和孝/絵 くもん出版



あいか
愛花の家のひなまつりには、
おばあちゃんの肉まんが欠かせ
ません。おばあちゃんはどうし
てひなまつりに肉まんを食べる
のでしょうか？

『高崎山のベンツ 最後の「ボスザル」』

(ちしきの本)

江口絵理/著 ポプラ社



おおいたけん
大分県の高崎山に野生のサル
の群れがすんでいます。ボス
の名は「ベンツ」。伝説となっ
た年老いた大きなサルです。

あたらしく はいた本



『 ロバのジョジョとおひめさま 』(えほん)

マイケル・モーパーゴ／文 ヘレン・スティーヴンズ／絵
おびかゆうこ／訳 徳間書店



ロバのジョジョは、いつもみんなのわらいもの。けれども、おひめさまだけは、ジョジョにやさしくしてくれました。

『 カエルになったお姫さま お姫さまたちの12のお話 』 ★★

アニー・M・G・シュミット／作 たちもとみちこ／絵
西村由美／訳 徳間書店

わがままなお姫さまが「カエルの皮で緑色のぼうしを作りたい」と言いだします。おこったカエルの王さまは、まほうをかけて……。



『 影なし山のりん 』 ★★★

宇佐美敬子／作 佐竹美保／絵 学研教育出版



人食い沼があるとおそれられる影なし山。ある日、りんは山で歌声をききます。どうやら、沼の中から聞こえるようです。

『 星のこども カール・セーガン博士と 宇宙のふしぎ 』(ちしきの本)

ステファニー・ロス・シソン／作 山崎直子／訳 小峰書店

地球とすべての生きものは、星のかけらからつくられているって本当？カールは宇宙について、もっと知りたいと思います。



『 あたし、メラハファがほしいな 』(えほん)

ケリー・クネイン／文 ホダー・ハッターディ／絵
こだまともこ／訳 光村教育図書

さばくの国にすむあたしのあこがれは〈メラハファ〉。大人の女の人だけがきることができる、とってもすてきなふくなの。



『 こめかくし 』 ★

高田桂子／作 杉浦範茂／絵 文溪堂



おこめがとれない村で、おしょうさんだけがふとっていました。村人たちは、おこめをかくしているとうたがいます。

『 グッバイ山でこんにちは 』 ★★

間部香代／作 山口マオ／絵 文研出版

グッバイ山のむこうには、なにがあるんだろう？サルのピエールは、山にトンネルをほって、たしかめることにしました。



『 マリゴールドの願いごと 』 ★★★

ジェーン・フェリス／作 ないとうふみこ／訳 小峰書店



森で暮らす少年は、望遠鏡でお姫さまを見るのが好きでした。いつもひとりぼっちの彼女へ、手紙をだすことにします。

『 大きな写真と絵でみる地下のひみつ 1 』 (ちしきの本)

土木学会地下空間研究委員会／監修 こどもくらぶ／編
あすなる書房

地面の下には、実はいろいろなひみつがあります。何千年も前に作られた水路が、今も使われているんですよ。



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね！としょかんのホームページも見てください。

＜ 編集・発行 ＞ 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273